

波紋 Ripple



No. 315号

平成23年9月
2011 Sep.

「文紙メッセ2011出展！」



昨年に引き続き、8月1日・2日とマイドームおおさかにて開催された文紙メッセに参加しました。今回は自社商品として新たにカッティングマット、捺印マットの展示、また近日オープン予定のオーダーテーブルマット販売サイトの告知を行いました。夏休みのお子様を連れた主婦の方など、消費者側からの視点での意見を聞くことができ、大変参考になる2日間でした。より多くの方が足を止め、手に取って見てもらえるような商品を開発しましょう！



【成都にて】

社長 森 直樹



四川省・成都に行ってきました。合弁会社四川義信公司での合弁延長の手続きを進めております。言うまでもなく天気は相変わらず暑く、その中でさらに辛い四川料理の存在は、さらに汗を通常の何倍か出させている気がします。最近では中国について考えると、常にその変化の早さが目に付きませんが、外観だけでなく考え方も変化が起っています。

成都にて、一見普通のレストランでトイレに行った際に、ふと目に入った厨房が非常に清潔なところがありました。あからさまに内装にお金がかかっている高級なレストランの清潔度は言うまでもないですが、ここはそのような場所ではなく、壁には様々な料理の名前と写真がびっしりと並べられ、そして衛生に関する情報が、それを見て予想したとおりトイレも設備は新しくなくとも、清掃が行き届いており非常に好感が持てます。トイレの帰りにもう一度厨房の周辺を観察してみると、中国語で「5S」のポスターが掲げてありました。この店自体が5S、また「見える化」に取り組んでいる結果が、あの清潔な環境であることが理解できました。アジアの製造業で5Sを掲げるところは珍しくありませんが、レストラン業界にまで広がっていることが非常に印象的でした。

日本では清潔というのは当たり前の事かもしれませんが、中国の考え方も良いサービス、改善を追求した結果、このような日本的な手法にたどり着いたと言うことがうかがえます。また、街に出ると気が付くように、都市部は街全体が徐々に清掃が行き届き、目に付きやすい大通りは日本と変わらない景観も増えつつあります。豊かになるということはそれ自体が人の環境を変え、考え方をえていくという事を実感しました。

これからは、国内での消費が盛んになるにつれて中国国内での販売と競争が激化していくことは明らかですが、やはり今後も成長が確実に期待できるという点において、中国の品質、また考え方、そして商習慣も徐々に現代的に変化していくだろうと思えます。そして日本に有って中国に無いもの、サービスがますます受け入れられ易い環境になっていくと確信します。

【プリウス】

光田 昭男(企画営業部)



今さらながらプリウスに興味を持ち、試乗ではないのですが、営業車(担当安井さんのプリウス3代目に少しだけ乗ってみたが、キーレスにてスタートボタンを押し始動するのだが、エンジンが始動せず、戸惑うことから始まり、何度もスタートボタンを押すことになる。何度も押ししてもエンジンが始動しない、低速域ではモーター走行になることは知識の中にはあったのだが、エンジンを始動させる車にしか乗ったことがない人間には、なんでエンジンが...の初試乗だったのだが、音が無い、なんじやこりやまるで忍者。すり足、差し足、忍び足。なにか怖い感じがした。初代が1997年に販売開始となり、今年の4月に世界販売台数が200万台を達成して、安心して乗れる車なんではないか。ある日、信号待ちをしている間、プリウスが何台通過をするのか、数えたことがあります。なんと8台も。名古屋なのかも知れませんが数多くのプリウスが走っています。プリウスαも人気のように、従来のプリウスよりサイズが少し大きくなっています。ゴルフバッグも4バッグ積めるようになっていっています。人気があるように、8月に発売して、納車が来年の4月なるようです。(噂では、ディーラーが先行発注をしており、過剰な人気みたいです)走行しているプリウスαを見ましたが、なんとなくプリウスを感じない車になっていると私は感じました。燃費には魅力を感じますが、やはり「ブウーン」と、エンジン始動がい



【パソコン事情】

岩間 正美(製造部)



Windows 95が発売されてから約16年が経ちますが、その間のパソコンの進化は著しいものがあります。当時のパソコンのスペックはCPU100MHz、メモリ4MB、HDD500MBくらいだったと思います。それでも価格は約20万円前後。現在のスペックはCPU2000MHz、3000MHz、メモリは32bit版が3、000Mb、64bit版では無制限(マザーボードにより制限あり)、HDDは32000Mb以上とかなり高速で大容量となってきました。安いもので5万円前後からあります。Windows 95が発売されていらいパソコンの進化とインターネットの高速化で音楽や動画の編集や保存などもできるようになり、その都度HDDの増設、メモリの増設などをして対応してきましたが、それでも4、5年くらいで買い替えないとパソコンの動きが遅くストレスを感じるようになってきます。私が現在使用しているパソコンは5台目ですが、買い換え時にいつも思うことは、もう少し待てばもっと性能のよいPCが安く買えるのではないかと。でもどんどん進化していくので買い換えのタイミングが分かりませんが、そのときにやりたいことができるPCを選んで買うようにしています。現在販売されているPCの殆どが32bit版から64bit版に替わってきています。メモリを沢山増設して作業を快適にできるようにするかもしれませんが、いままで使用していた32bit版のソフトが使用できず、新たに64bit版のソフトを購入しなくてはならなくなり、出費がかさむようになります。現在会社のPCを買い替え中ですが32bit版を買うのか、64bit版を買うのかすごく迷いながら、以前のソフトが使用できる32bit版をメインに購入し、テスト的に64bit版を数台購入して様子を見ています。この16年でのいろいろなことができるようになってきたPCは、この先どこまで進化していくのか、何ができるようになるのかとても楽しみです。



